

令和3年度第1回浅口市総合計画審議会 意見及び回答一覧

審議事項	意見	回答	後期基本計画への反映
(1) 策定方針等	行政のICT化は民間に比べて非常に遅れている。浅口市だけでなく、国全体の課題でもあり、その点を明文化してほしい	明文化してほしいということなので、対応させていただきます。	全般
(2) 市民アンケート調査等	地域共生社会の実現に向けて、コロナの終息後も含めICT化を早く進めて欲しい。	デジタル化を積極的に取り組めるように、後期基本計画に盛り込みたい。	全般
	市が発信しているコロナの発生状況の情報についても、やや見づらい面がある。県の情報を市で集約・整理し、市民にもわかりやすく公表していただきたい。	一方的な発信だけでなく、市民の皆様が理解できるように、有益な情報を発信できるように努めたい。	3-1 7-1
	情報通信関係、テレワークを進める、遠距離でもコミュニケーションを取りやすい住環境をつくるという方向性があるのなら、これに関連して雇用を増やす必要がある。単に企業誘致することではないと思う。 例えば地域おこし協力隊に関連する分野の方に来てもらって、雇用創出に取り組むなど、浅口市が必要としている分野と必要な人材、それに対してどのような雇用の場があるかを明確にする。といった形で、浅口市が重点的に取り組む部分に絡めて雇用創出を進めなければ、人口は増えないし、雇用も創出されないのではないか。	※会長の意見であり、会議の場では回答なし	1-4 7-1

審議事項	意見	回答	後期基本計画への反映
(3) 前期基本計画の 評価	<p>第一次産業が行き詰っている中で、ICT を活用しネット販売で成功しているケースも多い。そうした活動につながるような指導者を地域おこし協力隊として受け入れることを考えていただきたい。</p>	<p>ICT も含め、専門性の高い地域おこし協力隊の方に入っただけのよう取り組みたい。</p>	7-1
	<p>P7 の指標「スマホなどの利用 日 時間未満の児童・生徒の割合」が悪化となっている。 GIGA スクール構想で一人一台のタブレット端末利用が進められている中で、「コロナの影響で巣ごもりが増加した」という評価は少し違うのではないかと。減少を目標とすることにも違和感を覚えた。</p>	<p>後期基本計画では、時代に合った指標に変更していくことを検討する必要がある。</p>	4-1
	<p>評価について、コロナの影響が書かれているが、福嶋委員が指摘されているように、コロナとは付き合っていくしかない。分散の工夫などをしていかないと、いつまでたっても「コロナの影響で」という言い訳になるのではないかと。</p>	<p>ウィズコロナの関連については、喫緊の課題と認識しており、市としても積極的に進めていく必要があると考えている。</p>	全般
	<p>PIO に「市民提案型協働事業数」という指標があるが、がんばっている自治会は話し合いを進めているが、自治会に入っていない、こぼれている市民がどんどん増えているという状況への対応を、ここに盛り込む必要があるのではないかと。</p>	<p>自治会に加盟されない方も増えており、加入率も低下しているため、改善に向けて、後期計画でなんらかの指標を設定する必要があると考えている。</p>	7-1